

内閣府
特命担当大臣表彰
奨励賞

高知県推薦

特定非営利活動法人 福祉住環境ネットワークこうち

(高知県高知市)

【概要】

- 特定非営利活動法人福祉住環境ネットワークこうちは、誰もが暮らしやすい、出掛けやすい、訪れやすいまちを目指し、医療・福祉・建築について体系的で幅広い知識を身につけ、各種の専門家と連携をとりながら適切な住宅改修プランを提示する「福祉住環境コーディネーター」を配置し、高齢者や障害者に対して住み慣れた地域で住みやすい住環境を提案し、その活動を起点として、「タウンモビリティ事業」や「バリアフリー観光相談事業」へ活動を広げることで、まち全体のユニバーサルデザイン化に貢献している。

【功績・功労】

- 「タウンモビリティ事業」によるまちづくり

誰もが安心して出掛けられるまちの拠点として、障害のある人など移動に配慮が必要な人を対象に、2015年に高知県で初めて、車椅子・ベビーカー等の貸出しやボランティアによる買い物の付き添い等のサポートを行うタウンモビリティステーション「ふくねこ」を開始し、高齢者や障害者の外出支援を実施している。



タウンモビリティステーション「ふくねこ」



外出支援の様子

また、タウンモビリティ事業の一環として、地域の多様な人々を対象としたコミュニティカフェを定期的に開催しており、例えば、気軽に手話を学べる講座や、足や爪のトラブルに悩む人への正しい靴選びから歩き方のアドバイスをする相談室などがあり、積極的な外出のきっかけとなっている。

➤ 「バリアフリー観光相談事業」によるまちづくり

2020年に高知県で初めて、誰もが安心して高知県観光を楽しめる手助けをするバリアフリー観光相談窓口を設置し、高齢者や障害者、子ども連れなどのそれぞれの困りごとに合った情報提供、県内の観光・宿泊施設、交通機関、観光案内所との連携による安全安心な観光の提案や、車椅子・ベビーカー等の貸出しを行っている。

また、県内の観光・宿泊施設、交通機関のバリアフリーの状況について、現地に赴いて調査し、窓口や県のウェブサイトで紹介するとともに、調査先へのバリアフリー化の提案も実施している。



京町窓口
(ふくねこ内)



とさてらす窓口
(高知観光情報発信館とさてらす内)